

1年生の学校探検

5月14日（金）、1年生が学校探検をしました。入学から1ヶ月が経ち、ようやく小学校の生活にも慣れてきた1年生ですが、学校の中には、知らない部屋がいっぱいあります。この日は、グループで校舎内をめぐり、いろんな物を見つけ、先生方に尋ねました。



校長室を訪れた子どもたちは、「しつれいします、がっこうたんけんに来ました」「おへやを見せてください」と元気よく挨拶しました。校長室に飾られている人物像や大きな書類庫を見つけ、「これは、なんですか」と質問したり「お金がはいっているのかな」とつぶやいたりしていました。



家庭科室を訪れた子どもたちは、自分たちの教室との違いを見つけていきました。ガスコンロを見つけ、学校で料理も学習することに気づいた子もいました。



放送室では、たくさんのスイッチがついている大きな機械を見つけました。機械から伸びているマイクを指しながら、ここから各教室へアナウンスしていることにも気づいたようです。



職員室を訪れた子どもたちは、プリンターやコンピュータなどいろんな機械や並んでいるたくさんの机を見つけたり、先生方に質問をしたりしました。



子どもたちは、探検バックにはさんだワークシートを持ち歩きながら、訪れた部屋にチェックを付けていきました。今日のように、生活科の学習の場は、教室の中だけに留まらず、特別教室や野外になることもあります。探検バックは、文房具を入れたり、気づいたことを書くときにバインダー代わりとなったりして、活動的な学習に最適な用具です。

この学校探検により、入ったことのなかった特別教室や上級生の教室を知って、これから安心して学校生活を過ごせるようになります。きっと、上級生とも仲良くなって、興味を持ったことに楽しく取り組むきっかけとなったでしょう。